

第一部 (午前11時開演)

芦屋道満大内鑑

平安時代に活躍した陰陽師・安倍晴明は、その卓越した能力ゆえに白狐の子であったという伝説を下敷きにして書かれた作品です。今回は晴明の父にあたる安倍保名が天文学の秘書の継承争いに巻き込まれた「加茂館」から上演、この物語の重厚さを示す構成となっていてます。騒動で心乱れた保名が狐の化身と出会う「保名物狂」、そして葛の葉(狐の化身と童子(のちの晴明)との母子の情愛が際立つ「葛の葉子別れ」は時代を越えて変わらない大きな感動を呼ぶことでしょう。続く「信田森二人奴」は人形の三人遣い発祥とされ、騒動の収拾を描きます。多彩な場面が織りなす一大叙事詩をどうぞお見逃しなく。

加茂館の段	五世鶴澤燕三 作曲	口	竹本	南都太夫	吉田
口	竹本	園	吾	乾平馬	桐竹
奥	豊竹	藤太夫	三★	神の	吉田
鶴澤	燕	太夫	三★	腰元小枝	桐竹
保名物狂の段	山村若菜 振付	口	竹本	碩太夫	吉田
口	竹本	碩太夫	公	左近太郎	吉田
奥	竹本	織栄太夫	太夫	女房葛の葉	吉田
ツレ	鶴澤	清	藤允	庄司八	吉田
ツレ	鶴澤	清	藤允	信楽雲蔵	吉田
中	竹本	三輪太夫	七	信楽雲蔵	吉田
切	竹本	千歳太夫	助	落合藤平	吉田
豊澤	富	千歳太夫	助	腰元・家来	吉田
信田森二人奴の段	野干平	豊竹	希太夫	与勘平	津國太夫
萬の葉姫	豊竹	咲寿太夫	太夫	悪右衛門	竹本
藤治・童子	鶴澤	清	薫太夫	友之助	鶴澤



葛の葉子別れの段



保名物狂の段

第二部 (午後3時15分開演)

義経千本桜

「人形浄瑠璃の三大名作」の一つで名高い本作の、二段目・四段目からご覧いただきます。兄頼朝との対立が決定的となった源義経は愛妾・静御前に初音の鼓を託し、源九郎の名を与えた家臣佐藤忠信を供に付けて別れ、都を離れます。九州へ落ち延びようとする義経一行は摂津国大物の船宿に潜伏していた旧敵・平知盛と対決します。安徳天皇を奉じ死力を尽くす知盛の奮戦と悲壮な最期、幼い帝を命がけて支える典侍局の献身と哀愁、壮大なスケールを持つ一大戦記が展開されます。最後は、三味線の豊かな響きに彩られ、満開の桜が舞い散る絢爛たる舞台を背景に、静御前と忠信が踊りなす名曲「道行初音旅」をご堪能ください。

伏見稲荷の段	豊竹	睦太夫	吉田
野澤	勝平	亀井六郎	吉田
渡海屋大物浦の段	口	竹本	小住太夫
口	竹本	清志郎	吉田
中	豊竹	芳穂太夫	吉田
野澤	錦糸	源九郎	吉田
切	竹本	宗太夫	助
道行初音旅	静御前	豊竹	呂勢太夫
忠信	豊竹	靖太夫	吉田
ツ	竹本	巨太夫	吉田
レ	竹本	文字栄太夫	吉田
鶴澤	鶴澤	清	治
鶴澤	寛太	郎	助
鶴澤	藤之亮	亮	助



道行初音旅



渡海屋の段

第三部 (午後7時開演)

《文楽名作入門》入門「名作『平家女護島』の魅力を探る」

お勤め帰りに、学校帰りに、お買い物帰りに、本格的な文楽を短い時間と見やすい価格でお楽しみいただける「文楽名作入門」では、お芝居の前に作品の面白さを解説します。「俊寛」とも呼ばれる名作『平家女護島』をより深くご鑑賞いただけます。

平家女護島

『平家物語』で知られる、俊寛僧都の悲劇を題材にし、島流しにあった罪人たちのドラマが展開する、近松門左衛門の傑作です。俊寛僧都たち三人は権勢の絶頂にあった平清盛への反逆計画を企てたため、西海の孤島である鬼界が島に流罪となりました。そこへ都から訪れた使いが書状を持参しますが、三人のうち俊寛だけは罪を赦されません。絶望し深い悲嘆にくれる俊寛。しかし島ではさらに思いがけない出来事が展開されるのでした……。

望郷・追憶、忍従、そして哀惜……さまざまな人間の感情が凝縮された一時間余りのこの名作を、「文楽は初めて」という方にも親しみやすい解説付き、お求めやすい価格にてご覧いただけます。初夏の夕べは存分に感動を味わえる文楽鑑賞でぜひ北千住へ!!

鬼界が島の段	豊竹	若太夫	俊寛僧都
切	鶴澤	清介	平判官康頼
鶴澤	清	介	丹波少将成経
鶴澤	清	介	蟹千鳥
鶴澤	清	介	瀬尾太郎兼康
鶴澤	清	介	丹左衛門基康
鶴澤	清	介	雑色
鶴澤	清	介	大
鶴澤	清	介	ぜ
鶴澤	清	介	い



平家女護島

ご観劇料 (各部税込)

〈第一部・第二部〉	一般: [1等席] 9,000円	[2等席] 8,000円
学生: [1等席] 6,300円	[2等席] 5,600円	
〈第三部〉	一般: [1等席] 5,000円	[2等席] 4,000円
学生: [1等席] 3,500円	[2等席] 2,800円	

■ 予約開始=4月14日(月) 午前10時

※障害者の方と介護者1名は2割引です(他の割引との併用不可)。
また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。
※残席がある場合、公演会場にて当日券のみ窓口販売いたします。
(当日券窓口=午前10時~各部開演前)
※出演者などの変更の場合はご了承ください。

【電話】国立劇場チケットセンター (午前10時~午後6時)

0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]



【インターネット】 国立劇場チケットセンター 検索
チケットぴあ e+(イープラス)
https://tpia.jp/ https://eplus.jp/

グループ観劇受付中! 03-3265-6751
10名様よりご予約を承ります。【営業係】平日午前9時30分~午後6時15分



創る、育てる、未来へつなぐ
くろごちゃんファンド (国立劇場基金)
お問合せ 03-3265-6719

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会

令和7年 5月9日(金) - 27日(火)
シアター1010 (センジュ)
※15日(木)は休演

第一部 午前11時開演 (午後2時30分終演予定)
第二部 午後3時15分開演 (午後6時20分終演予定)
第三部 午後7時開演 (午後8時20分終演予定)

※字幕表示がございます。
※客席ではご飲食いただけません。また、ロビーの飲食スペースは限られておりますので、あらかじめご了承ください。

シアター1010

〒120-0034
東京都足立区千住三丁目92番
千住ミルティス1番館10~11階

シアター1010

北千住マルイ11階

北千住駅

常磐線

日比谷線

つくばエクスプレス

西口

東口

千代田線

東武スカイツリーライン

みずほ銀行

4番出口直結

三井住友銀行

●電車

<北千住駅> 4番出口直結

千代田線・日比谷線・東武スカイツリーライン・

JR常磐線・つくばエクスプレス

●都営バス

駒込病院 / 熊野前 / 田端駅 (編44系) / 王子駅 / 千住桜木 / 小台町方面から (王45系)・

足立清掃工場 / 竹の塚駅 / 足立区役所から (北47系)

●東武バス

西新井大師 / 本木新道 / 本木小学校前 (北01系)・

加平町 / 文教大学 (東京あだちキャンパス) から (北11系)

■シアター1010には劇場専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。